

第6期横浜市子ども・子育て会議 第13回保育・教育部会 第34期横浜市児童福祉審議会 第13回保育部会 合同部会 公開議事会議録																	
日 時	令和6年9月2日（月）18時～19時45分																
開 催 場 所	市役所18階 みなと6・7会議室																
出 席 者	石井部会長、山瀬副部会長、大澤委員、大庭委員、倉根委員、尾木委員、清水委員、天明委員、斉田委員、森委員																
欠 席 者	なし																
開 催 形 態	公開（一部非公開）																
議 題	<p>議事＜公開案件＞</p> <p>【子ども・子育て会議】</p> <p>（1） 第3期横浜市子ども・子育て支援事業計画における保育・教育及び地域子ども・子育て支援事業に関する「確保方策」（案）について</p> <p>議事＜非公開案件＞</p> <p>【子ども・子育て会議】</p> <p>（2） 保育所からの移行に伴う幼保連携型認定こども園の認可について</p> <p>【児童福祉審議会】</p> <p>（3） 小規模保育事業の認可及び補助金交付先法人の審査について</p> <p>（4） 認可保育所及び小規模保育事業の法人変更に伴う認可について</p>																
議 事	<p>（1） 第3期横浜市子ども・子育て支援事業計画における保育・教育及び地域子ども・子育て支援事業に関する「確保方策」（案）について</p> <table border="1"> <tr> <td>石井部会長</td> <td>議事（1）第3期横浜市子ども・子育て支援事業計画における保育・教育及び地域子ども・子育て支援事業に関する「確保方策」（案）について、事務局から説明をお願いします。</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>資料に沿って説明。</td> </tr> <tr> <td>石井部会長</td> <td>それでは、ただいまの事務局の説明について質問や意見がございましたらお願いいたします。</td> </tr> <tr> <td>大庭委員</td> <td>数字の見方をもう一度教えていただいてもいいですか。</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>幼稚園の預かりから、4ページに記載がありますが、これはそれぞれ延べの利用人数、あるいは利用回数という形でお示ししております。実人数としては当然もっと少ないですが、同じ方が繰り返し利用するという事は当然一時預かり事業ではあり得ますので、延べ数としてお示しさせていただいております。</td> </tr> <tr> <td>大庭委員</td> <td>例えば、よく使われる方が何日くらいでしょうか。</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>詳細な数値は申し上げられないのですが、多い方で100回以上使われている例もございます。</td> </tr> <tr> <td>尾木委員</td> <td>保育所の一時保育についてですが、一般型ではなくて余裕活用型の</td> </tr> </table>	石井部会長	議事（1）第3期横浜市子ども・子育て支援事業計画における保育・教育及び地域子ども・子育て支援事業に関する「確保方策」（案）について、事務局から説明をお願いします。	事務局	資料に沿って説明。	石井部会長	それでは、ただいまの事務局の説明について質問や意見がございましたらお願いいたします。	大庭委員	数字の見方をもう一度教えていただいてもいいですか。	事務局	幼稚園の預かりから、4ページに記載がありますが、これはそれぞれ延べの利用人数、あるいは利用回数という形でお示ししております。実人数としては当然もっと少ないですが、同じ方が繰り返し利用するという事は当然一時預かり事業ではあり得ますので、延べ数としてお示しさせていただいております。	大庭委員	例えば、よく使われる方が何日くらいでしょうか。	事務局	詳細な数値は申し上げられないのですが、多い方で100回以上使われている例もございます。	尾木委員	保育所の一時保育についてですが、一般型ではなくて余裕活用型の
石井部会長	議事（1）第3期横浜市子ども・子育て支援事業計画における保育・教育及び地域子ども・子育て支援事業に関する「確保方策」（案）について、事務局から説明をお願いします。																
事務局	資料に沿って説明。																
石井部会長	それでは、ただいまの事務局の説明について質問や意見がございましたらお願いいたします。																
大庭委員	数字の見方をもう一度教えていただいてもいいですか。																
事務局	幼稚園の預かりから、4ページに記載がありますが、これはそれぞれ延べの利用人数、あるいは利用回数という形でお示ししております。実人数としては当然もっと少ないですが、同じ方が繰り返し利用するという事は当然一時預かり事業ではあり得ますので、延べ数としてお示しさせていただいております。																
大庭委員	例えば、よく使われる方が何日くらいでしょうか。																
事務局	詳細な数値は申し上げられないのですが、多い方で100回以上使われている例もございます。																
尾木委員	保育所の一時保育についてですが、一般型ではなくて余裕活用型の																

	事務局	<p>利用状況や実施状況はどの程度ありますでしょうか。</p> <p>令和5年の実績ですと、一般型では大体318施設、余裕活用型では90施設ほどが実施しています。一般型であれば、令和5年度の実績では、全体が9万2,000回の延べ利用人数に対して、約9万人が一般型、残りの約3,300は余裕活用型の実績となっております。</p>
	尾木委員	<p>年度当初は定員割れがすごく多いと聞いていますので、余裕活用型のところをもっと利用できるようにしていくと、多少なりとも利用できる数値は増えるのではないかと思います。ありがとうございます。</p>
	事務局	<p>確かにそういった活用の余地はもちろんあると思っております。年度内に定員が埋まっていく中で、当初は余裕があったけれども、結局年度末に向けてなくなっていくというような実情を踏まえて、できる限り通年で確保できるのが望ましいとは考えているところですが、そういった活用についても積極的に施設等とご相談させていただきながら進めてまいりたいと考えております。</p>
	大庭委員	<p>乳幼児一時預かり事業の未整備区とはどの辺りでしょうか。</p>
	事務局	<p>18区中、1施設もないのが磯子区となっております。その他は最低1施設はあるという状況です。</p>
	石井部会長	<p>資料3と別紙2の一覧表において、アイウエオ、カキクケの表すものが微妙に変わっています。例えば横浜保育室の一時保育が別紙2には加わっているもので、1つずつずれていきますが、これは両方の資料が公表時には併起されるのでしょうか。</p>
	事務局	<p>資料3の2枚目の第2期計画からの変更点等の考え方を御覧いただければと思います。こちらは第2期だと、横浜保育室という項目を独立して設けておりましたが、第3期では、(ウ)の保育所(一時保育)の中に統合するように変えさせていただきましたので、横浜保育室自体は(ウ)の保育所(一時保育)の中に含まれております。</p>
	石井部会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>他にいかがでしょうか。大丈夫そうでしょうか。</p>
	事務局	<p>それでは、他に御意見がないようですので、委員の皆様にお伺いします。当部会の意見として、事務局の示したとおり認めることとしてよろしいでしょうか。</p>
	石井部会長	<p>(異議なし)</p>
	石井部会長	<p>ここで公開案件は終了となりますので、一旦事務局にお戻しいたします。</p>